

ターゲティング広告に新たな価値を加える「SiteGraphics」提供開始

2016年5月30日

株式会社ビデオリサーチ（本社：東京都千代田区、社長：秋山創一、以下ビデオリサーチ）は、ターゲティング広告配信の課題解決につながる『SiteGraphics（サイトグラフィックス）』を新たに開発し、6月より当社サービスとして提供を開始いたします。

<サービス概要>

近年、インターネット広告の分野では、ターゲットセグメントのボリューム確保が課題になっています。広告主の広告出稿条件が年々厳しくなる中、その条件を満たすユーザー数は必然的に絞られるため、十分な広告量を投下することが難しい場合もあります。

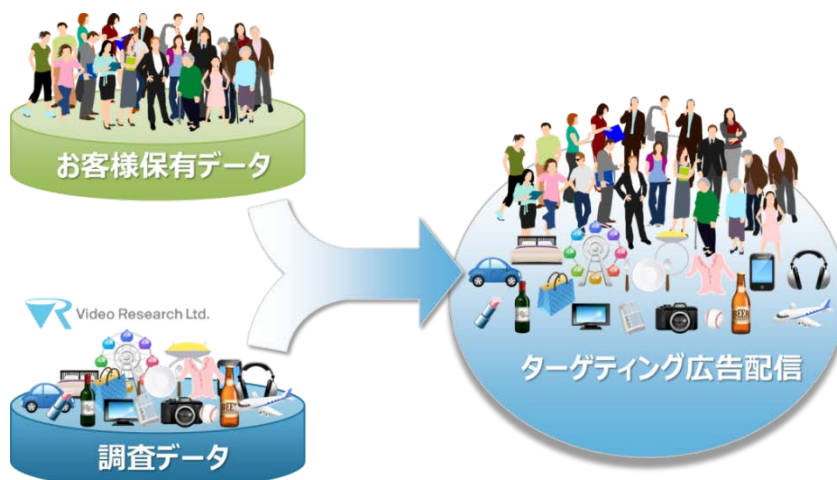
そこでビデオリサーチでは、当グループの保有している調査データを活用し、インターネットユーザーへ推定プロフィールを付与することで、効率的な認知獲得、知名度向上のためのセグメントボリュームを確保すべく、この度『SiteGraphics（サイトグラフィックス）』を開発し、DSPによる広告配信での利用を目的とした導入も予定しております。

<サービス特徴>

SiteGraphicsは、お客様がDMPなどで管理しているインターネットユーザーに推定プロフィールを付与するサービスです。ユーザーの行動データとビデオリサーチグループの調査データをベースに、機械学習技術を用いてプロフィールを推定します。その結果、行動データのみに基づくセグメントと比較して、より多くのセグメントボリュームを確保できます。また、ターゲットを絞らずに配信する場合よりも、興味関心の高いユーザーに到達することが期待できるので、見込み層を捉え、効率的な認知獲得、知名度向上に活用できます。

1. 調査データに含まれるデモグラフィック、興味関心商品、メディア利用状況など、多様なプロフィールが付与されます。
2. ターゲットの条件が細かい広告配信においても、十分な配信対象ユーザーを確保できます。
3. クリック率などの行動指標と、広告認知などの態度変容指標において、各々十分な効果が期待できます。

■推定プロフィール付与の概念図



■SiteGraphics の位置づけ



このサービスを通して、当社は調査データを活用したターゲティング広告配信を支援して参ります。

なお、この SiteGraphics (サイトグラフィックス) につきましては、5/30 (月) ~6/2 (木)、東京ミッドタウンにて開催される広告関連イベント「ADVERTISING WEEK ASIA」(<http://www.advertisingweek.asia/>) において、弊社として、講演形式のワークショップ枠を設け、ご来場下さった皆様にご説明申し上げますので、是非ご来場ください。

<イベント概要>

- 日時：2016年5月31日(火) 12:30~13:20
- テーマ：ビッグデータに向き合う「データ統合」というアプローチ
~SiteGraphics が可能にするビッグデータ活用広告配信~
- 場所：東京ミッドタウン 4F Conference Floor Room 4 : Workshop Stage

また、翌6月1日には、同イベント「ADVERTISING WEEK ASIA」において、ニールセン株式会社 代表取締役社長兼 COO 宮本 淳 様をゲストに迎え、日本/米国のインターネット広告および videoAD の状況、米国で求められている動画広告指標、米国のメディアプランニングの現状等を、弊社 池田とともにお話いただきます。こちらにも是非ご来場ください。

- 日時：2016年6月1日(水) 15:45~16:30
- テーマ：アメリカの動画最新事情について
- 場所：東京ミッドタウン 4F Conference Floor Room 5+6 : Innovation Stage

東京ミッドタウン 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-1

<http://www.tokyo-midtown.com/jp/access/>